

フウランの開花記録

島田有紀子・小川 悠・磯部 実

栽培記録34号(2013)において、産地の異なるフウランの開花期を報告したが、昨年度は栽培前歴に違いがあり正確な比較ができなかった。そこで、今年度は同じ条件下で開花期を調査、さらに園芸品種の開花期も加えて調査した。

27種類の開花期を表1に示した。概ね、原産地の緯度が南下するほど開花期が遅れる傾向が

みられた。園芸品種の開花期は本州産とほぼ同じ、7月であった。

夏の夜間開園は、8月中下旬から9月上旬まで開催されるため、鹿児島県奄美大島産や沖縄県南城市知念産、個体識別番号10237(3倍体個体)がよい展示材料となった。フウランの花は、株の大きさや季節にもよるが、3週間くらい咲き続ける。とはいえ、夜間開園を9月中旬まで行うとなると、次第に花が乏しくなり、自然開花だけでは充実した展示が期待できないため、今後は開花調節の可能性について検討する必要がある。

表1. フウランの産地の異なる野生種と交配種の開花期

産地・品種名	個体識別番号	5月			6月			7月			8月		
		上旬	中旬	下旬									
中国・四川省	—												
広島県・佐伯区石内	12121												
高知県・佐喜浜	0335												
高知県	11829												
高知県	11830												
宮崎県・都城	8423												
宮崎県	11827												
宮崎県	11828												
鹿児島県・徳之島	0382												
鹿児島県・奄美	11831												
沖縄県・知念	11855												
沖縄県・知念	11856												
沖縄県・大東島 self	11843												
福寿丸	8408												
烏帽子丸	8409												
天恵覆輪	8412												
御城覆輪	8413												
雪山	8416												
玉金鋼	8419												
大鷹丸	8420												
山口県・萩 x 沖縄県・大東島	11858												
来歴不明	3974												
来歴不明	8421												
来歴不明	8941												
来歴不明	9981												
来歴不明(3倍体個体)	10237												
来歴不明	10382												

個体が複数ある場合は平均値もしくは合算値で示した